

旧五島プラネタリウム投影機60周年と展示保存実行委員会解散のお知らせ

2017年4月は財団法人天文博物館五島プラネタリウムが渋谷駅前の東急文化会館8階でカールツァイスIV型プラネタリウム投影機による星空解説を行ってから60周年を迎えます。この投影機は2001年3月に44年間の投影を終えて五島プラネタリウムが閉館した時に渋谷区に寄贈されました。2010年11月に渋谷区が新しく建設した渋谷区文化総合センター大和田12階に渋谷の新プラネタリウム施設となるコスモプラネタリウム渋谷が開館することになりました。開館に合わせて倉庫に保管中の引退した五島プラネタリウム投影機（旧投影機）を展示保存する計画が立案され有志による旧五島プラネタリウム投影機展示保存実行委員会が2010年3月に発足して募金活動を実施しました。その結果、249名の個人と13団体の寄付金によりこの場所に旧投影機の展示保存が完成しました。その後、実行委員会は旧投影機の展示説明パネル制作や清掃活動などの支援活動を続けてまいりましたが、60周年を区切りに活動を終えて解散することになりました。

皆様のご理解とご協力に感謝しながら実行委員会を解散のご報告をいたします。ありがとうございました。

旧五島プラネタリウム投影機展示保存実行委員会

初代 実行委員長 村山定男（故）
二代 実行委員長 日江井榮二郎
副委員長 小川誠治

（あいうえお順）

伊藤哲也	中山瑞恵
木村かおる	永田美絵
工藤美智子	野村英司
久保田麻三留	増沢 等
小島 豊	村松 修
齊藤美和	守屋紀孝
佐藤 豊	若松康広
重井美香	

ホームページ：<http://www.f-space.jp/bokin/index.html>
2017年6月末まで閲覧可能です。



メーカーによる投影機の組み立て作業



投影機の清掃作業



投影機の展示説明パネル制作